

北海道浮魚ニュース

平成 13 (2001) 年度 25 号 (通巻 No.118)

2001 年 10 月 26 日

北海道立中央水産試験場	Tel : 0135-23-8707	Fax : 0135-23-8709
釧路水産試験場	Tel : 0154-23-6221	Fax : 0154-23-6225
函館水産試験場	Tel : 0138-57-5998	Fax : 0138-57-5991
稚内水産試験場	Tel : 0162-32-7177	Fax : 0162-32-7171
網走水産試験場	Tel : 0152-43-4591	Fax : 0152-43-4593

道央日本海スルメイカ調査結果

積丹半島北西沖でスルメイカ確認

2001 年 10 月 24 ~ 25 日に調査船おやしお丸を用いて道央日本海スルメイカ調査を行いましたので、その結果をお知らせします。荒天のため積丹半島北西沖の 1 調査点だけの調査となりました。

調査点の水温

調査点の水温は、表面で 15.9、50m 深で 13.0 でした (図 1)。

スルメイカの分布密度

自動イカ釣機 6 台を用い、一晩で 214 尾のスルメイカを漁獲しました。スルメイカの分布密度 (CPUE : 自動イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数) は 4.0 でした (図 1)。

スルメイカの大きさと成熟割合

スルメイカの大きさを外套長で見ると、範囲が 18 ~ 27cm、モード (最も多く漁獲されたイカの外套長) が 24cm でした (図 1、2)。雄の成熟割合は 44% でした。

(文責 : 中央水試資源管理部)

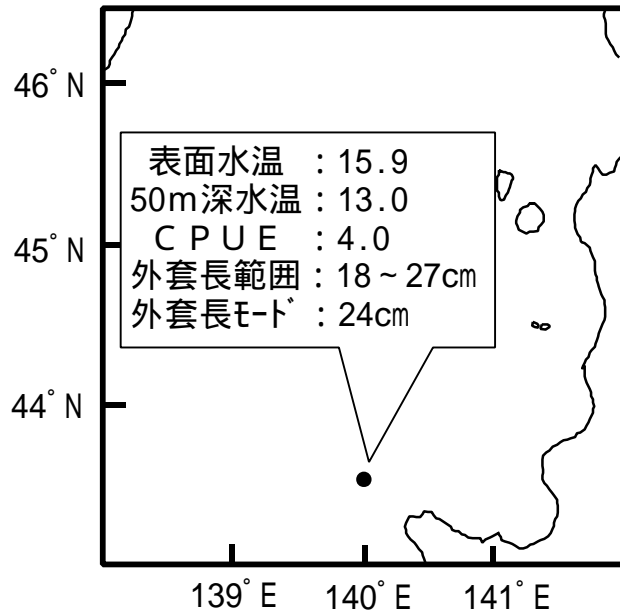


図 1 スルメイカの分布密度と大きさ

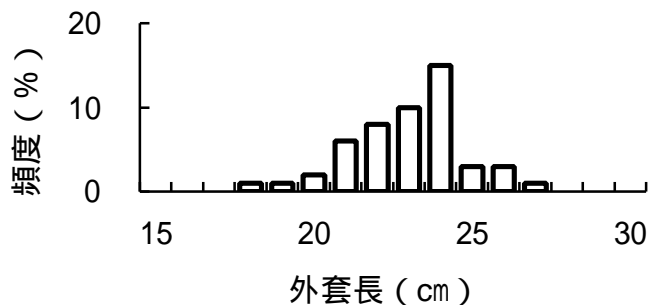


図 2 スルメイカの外套長組成